

全日本スキー連盟公認クロスカントリースキーバッジテスト検定会実施要項

- 1, 主 催 公益社団法人全日本学生スキー連盟
- 2, 開催期日 令和4年2月24日(木) 25日(金)
- 3, 開催場所 花輪スキー場クロスカントリーコース
- 4, 検定種目 級別・バッジテスト 1級 2級
- 5, 実施要領 2級検定者 令和4年2月24日(木) 25日(金)に行われるインカレクロスカントリー競技のいずれかの種目完走者に対し公式成績表記載確認をもとに公認する。
1級検定者 令和4年2月24日(木) 25日(金)に行われるインカレクロスカントリー競技クラシカル、フリー両種目完走者に対し公式成績表記載確認をもとに公認する。
- 6, 検定内容 全日本スキー連盟クロスカントリースキーバッジテスト基準及び実施要項による。
- 7, 受験資格 1級については前年度までの2級合格者に限るが、2級の受験条件は問わない。
- 8, 検定受検料および合格公認料
受検料 1級2,000円 2級1,500円
公認料 1級3,000円 2級2,200円
- 9, 申込方法
 - (1) 申込み締切日 令和4年3月4日(金)
 - (2) 申込み先 学連事務局 (office@isj.gr.jp) あてメール送信すること。
 - (3) 申込み用紙 バッジテスト申込専用Excelシートを使用する
 - (4) 参加料 申込と同時に、受検料と公認料を学連事務局に振り込むこと。
受検料と公認料合算額 1級=5,000円 2級=3,700円
(後日合格証及びバッジは本人宛学連事務局より送付する)

学連振込先口座

ゆうちょ銀行 00180-7-665204

口座名 公益社団法人 全日本学生スキー連盟

*ゆうちょ銀行より振り込む際、振込票備考欄に「クロカンバッジテストR4」と必ず記載すること。

*振込票には住所、氏名、大学名、携帯電話番号の記載忘れに注意すること。

公益社団法人全日本学生スキー連盟 教育本部クロスカントリーバッジテスト担当
江川淳

全日本スキー連盟 HP 掲載 【お知らせ 教育本部】

クロスカントリースキーバッジテスト受検について

令和元年 12 月 11 日に規約規程「547 公認クロスカントリースキーバッジテスト基準及び実施要領」が改正され、加盟団体（都道府県連、学連）主催の競技選手権大会（例、東京都スキー選手権）において、下記の条件を満たした場合、2 級及び 1 級の受検資格を取得できるようになりました。今後この制度の活用を進め、生涯スポーツとしての普及拡大に繋がることを期待しております。受検者が競技生活期間中に資格を得ることにより、選手引退後、健康、生涯スポーツの普及のための指導員資格を目指していただける合理的な制度となっております。

記

加盟団体主催の選手権大会における資格取得について

（SAJ 規程 547 公認クロスカントリースキーバッジテスト基準及び実施要領より要旨抜粋）

2 級受検

- ①受検申請
- ②該当大会は加盟団体主催の選手権大会とする
（選手権を兼ねない高校大会、国体予選会等は除く）
- ③5km 以上完走後、主管団体にリザルト添付し 2 級申請する。
- ④主管の加盟団体は審査して 2 級合格を認めることができる。

1 級受検

- ①前年度までの 2 級合格者が受検申請
- ②該当大会は 2 級と同じ
- ③クラシカル、フリー両種目で 5km 以上を完走後主管団体にリザルトと検定員 1 名の検定証明書添付し申請する。
- ④主管の加盟団体は審査して 1 級合格を認めることができる。

547 公認クロスカントリースキーバッジテスト基準及び実施要領

10 本連盟加盟団体主催の選手権大会（県高校大会や国体予選会は含まない）において、前年までに 2 級を合格した者で、クラシカル、フリー両種目において 5km 以上を完走した者は、主管加盟団体に当該大会のリザルト及び検定員 1 名の検定証明書を添付し、1 級を申請することができる。主管加盟団体はそれを審査し、1 級合格を認めることができる。

また、5km 以上を完走した者は、主管団体に当該大会のリザルトを添付し 2 級を申請することができる。主管加盟団体はそれを審査し 2 級合格を認めることができる。